

2025年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	寄生虫検査学実習 (Laboratory Practice on Parasite)		
ナンバリングコード	S30317	大分類 / 難易度 科目分野	保健医療学科 / 応用レベル / 臨床検査学
単位数	1	配当学年 / 開講期	3 年 / 前期
必修・選択区分	コース必修: 臨床検査学コース 選択: 診療放射線学コース、臨床医工学コース ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	S007701	クラス名	-
担当教員名	熊谷 貴、中野 忠男、長谷川 英男		
履修上の注意、 履修条件	・臨床検査コースの学生は必ず履修すること		
教科書	最新臨床検査学講座 医動物学 第2版 (医歯薬出版)		
参考文献及び指定図書	医動物学 (改訂8版) (南山堂)、見て学ぶ一般検査学アトラス―外観検査から顕微鏡検査まで (医学書院)		
関連科目	一般検査学演習、微生物検査学1、微生物検査学2、微生物検査学実習		

○基本情報		
授業の目的	・ヒト寄生原虫・蠕虫、並びに外部寄生虫または寄生虫媒介者としての節足動物の疫学や臨床の知識について説明できる ・寄生虫病の臨床的、公衆衛生学的意義を理解し、寄生虫病診断のための正しい方法の選択および適切な診断を説明できる ・社会の健康と福祉に貢献する医療実務家としての能力を実践する	
授業の概要	熱帯・亜熱帯の途上国における感染症の原因寄生虫 (蠕虫、原虫) をはじめ、本邦に残存する寄生虫および輸入感染症としての原因寄生虫、またヒトの体表面に寄生する衛生動物 (ダニ、昆虫) について、診断等に必要な基礎知識を学修する。近年のグローバル化とともに世界各地に蔓延化する恐れもあるマラリアをはじめとする寄生虫、そして寄生虫を媒介する衛生動物について最新の知見と検査技術を身に付ける。 (オムニバス方式／全15回) 消化管寄生線虫、寄生虫検査学概論 (長谷川英男、中野忠男 (共同)／1回) 組織寄生線虫・吸虫、条虫・衛生動物・原虫 (熊谷貴、／7回)	
授業の運営方法	(1) 授業の形式	「実験・実習形式」
	(2) 複数担当の場合の方式	「オムニバス方式」
	(3) アクティブ・ラーニング	「実習、フィールドワーク」
地域志向科目	該当しない	
実務経験のある教員による授業科目		

○成績評価の指標		○成績評価基準 (合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【ディプロマ・ポリシー1】	生命に対する尊厳と人権を尊重し、人間力の基盤である他者を思いやり、相手の立場に立った共感力や豊かな人間性、主体的にチームの中で協調して行動できるコミュニケーション能力とプレゼンテーション能力を身に付けている		5点	
【ディプロマ・ポリシー2】	幅広い教養と倫理観を基盤として、診療放射線学、臨床検査学、臨床医工学のいずれかの専門分野に関する医療技術の知識と技能を修得できている。	80点	10点	
【ディプロマ・ポリシー3】	医療の実態を理解したうえで、チーム医療の実践や多職種間の連携に必要な課題解決力を身に付けている。		5点	
【ディプロマ・ポリシー4】				
○成績評価の補足 (具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)				
・定期試験によって知識の理解と達成度を評価する ・実習で観察したスケッチや実習の手技をレポートとして評価する ・実習レポートは翌日に返却するので、復習や次回への予習の知識のためにフィードバックする ・実習レポートが達していない場合は再提出になることもある				

○その他
・実習室内での白衣着用と飲食厳禁を守ること ・寄生虫を取り扱うので、安全確認をしっかりと行うこと ・事故があった場合、すぐに教員に報告すること ・実習の進捗状況や理解度等を考慮し、変更や再調整を行うことがある

2025年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科 目 名 担当教員	寄生虫検査学実習 (Laboratory Practice on Parasite) 熊谷 貴、中野 忠男、長谷川 英男	授業コード	S007701
学修内容				
1. 寄生虫検査学総論・消化管寄生線虫類(長谷川・中野)				
総論として寄生虫学・衛生動物学について学習する				
消化管寄生する線虫類(回虫、鞭虫、鉤虫、蟯虫、糞線虫など)を学習する				
予習		講義資料・動画の視聴		約1時間
復習		講義資料の復習		約2時間
2. 組織寄生線虫類・線虫類実習1(熊谷)				
幼虫移行症(アニサキス等)、組織寄生線虫類(フィラリア症等)を学習する				
消化管寄生する線虫類(回虫、鞭虫、鉤虫、蟯虫、糞線虫など)の虫卵を観察する				
予習		講義資料・動画の視聴		約2時間
復習		レポート作成と小テストの確認		約2時間
3. 線虫類実習2・吸虫類(熊谷)				
幼虫移行症としてのアニサキスを観察、リンパ系フィラリアのミクロフィラリア等を観察する				
吸虫類(肝吸虫症、肺吸虫症、住血吸虫症など)について学習する				
予習		講義資料・動画の視聴		約2時間
復習		レポート作成と小テストの確認		約2時間
4. 条虫類・衛生動物学・吸虫類実習(熊谷)				
条虫類(日本海裂頭条虫症、テニア科条虫症、エキノкокクス症など)について学習する				
衛生動物学(マダニ、蚊、シラミ、ノミなど)について学習する				
吸虫類の虫卵やメタセルカリア、組織標本を観察する				
予習		講義資料・動画の視聴		約2時間
復習		レポート作成と小テストの確認		約2時間
5. 条虫類実習・消化管寄生原虫類(熊谷)				
条虫類の虫卵、組織寄生標本を観察する				
消化管寄生原虫(アメーバ赤痢、ジアルジア症、クリプトスポリジウム症など)について学習する				
予習		講義資料・動画の視聴		約2時間
復習		レポート作成と小テストの確認		約2時間
6. 衛生動物学実習・消化管寄生原虫実習・糞便検査実習(熊谷)				
医学上重要な衛生動物を観察する				
消化管寄生原虫のシスト、栄養体を観察する				
糞便検査法としての集卵法の手技を学習する				
予習		講義資料・動画の視聴		約2時間
復習		レポート作成		約2時間
7. マラリア原虫・その他の組織寄生原虫・寄生虫検査法(熊谷)				
組織寄生原虫(マラリア、トリパノソーマ症、トキソプラズマ症など)について学習する				
寄生虫検査法(糞便検査法、免疫学検査法、遺伝子検査法など)について学習する				
予習		講義資料・動画の視聴		約2時間
復習		講義資料の復習と小テストの確認		約2時間
8. 組織寄生原虫実習(熊谷)				
マラリア患者の塗抹標本を観察する				
その他の組織寄生原虫の標本を観察する				
予習		講義資料・動画の視聴		約2時間
復習		レポート作成		約2時間

○授業計画	科 目 名 担当教員	寄生虫検査学実習 (Laboratory Practice on Parasite) 熊谷 貴、中野 忠男、長谷川 英男	授業コード	S007701
学修内容				
9. 定期試験				
予習				
復習				
10.				
予習				
復習				
11.				
予習				
復習				
12.				
予習				
復習				
13.				
予習				
復習				
14.				
予習				
復習				
15.				
予習				
復習				
16.				
予習				
復習				